

た場合には、同様に300名程度の申請があるものと考えております。

今般の物価高騰が継続している状況を踏まえて、町といたしましては、境町出身の若者を支援するため、効果的な施策等につきましまして、議会の皆様と相談しながら、実施してまいりたいと考えております。
(総務部長)

議席10番

田山 文雄 議員



下水道管の老朽化対策について

Q 下水道管の老朽化が原因での道路陥没事故などが問題となっているが、当町における現状と今後の対策について。

A 現状については、先ほど述べられているので、質問の中で地盤強化についての話をいただきましたので、費用や、やり方など先進事例を参考にして検討し、発見した場合の予防についても検討してまい

ります。

アクアステーションについては、県の方で調査し、大丈夫と報告を受けております。
(町長)

防犯対策について

Q 当町における防犯カメラの増設などの取組で犯罪の認知件数は減少傾向にあると思うが、更に防犯対策強化に向けての当町の取組について伺いたい。

A 町では、様々な防犯活動をしていて、防犯率も減少傾向にある。防犯グッズの購入についての助成についても、他の事例を参考するとともに議会とも相談しながら進めていきたい。
(町長)

行政窓口サービスについて

Q 遺族の手続きの負担軽減などを目的にお悔やみ窓口の設置や様々な手続きをハンドブックで配布したりする自治体もあるが当町の取組について伺いたい。

A デジタル庁が主体となつて、自治体システムの標準化が進められており、窓口設置については、今後標準化の移行を踏まえ検討していきたい。お悔やみハンドブックについては、早急に作成してま

います。

(町長・町民生活部長)

議席3番

枝 史子 議員



ワールドスケートゲームズ及びワールドカップについて

Q 大会の概要及びどの程度の大会規模を見込んでいるのか。

A 町では、2月13日に「スポーツを核としたまちづくり」の一環として、ローラースポーツの国際統括団体である「ワールドスケート」と、今年から開催される世界大会につきまして、町を拠点開催地とする覚書を締結いたしました。概要としては、今年から2029年までの5年間、ローラーフリースタイルと、スクーターの2競技を実施する世界大会である「ワールドカップ」を、境町アーバンスポーツパークで開催いたします。さらに、2030年には、複数の競技種目を実施する最高峰のロー

ラースポーツ祭典「ワールドスケートゲームズ」を、茨城県内自治体を中心に開催する予定です。

規模としては、今年10月に開催予定のワールドカップでは、2競技で600人の選手・スタッフの参加が見込まれております。また、2030年のワールドスケートゲームズでは、昨年のイタリア大会を例に挙げますと、世界各国から1万2千人の選手・スタッフ等2万人もの観客が訪れ、300億円を超える経済効果があったとこのことです。

Q 大会運営組織には、どのような企業・団体が参加する見込みか。

A 大会主催者であるワールドスケートの他、境町アーバンスポーツパーク指定管理者であるABCプランニング株式会社などが主体となつて組織が作られるものと存じますが、後援や協賛などの形で町内企業や各種団体などにご協力をお願いすることも検討してまいりたいと考えております。

Q 開催にあたってかかる費用の見積り及びその負担割合はどのようなになるのか。

A 現在交渉しており、その他、国の補助金やスポンサー、協賛の獲得、またチケット収入等で、極力町の負担がないよう検討してま